

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	副施設長				係長	担当

フリガナ 本人氏名 報告者 場所 状況 症状 対応 バイタルサイン 要因 原因 事故防止 対策 家族への 説明	●●●●● ●●●● 様 ●●●● ■居室 □ホール □浴室 □トイレ □拠点フロア □廊下 □階段 □屋外 □送迎車内 □その他（ベット向かいの三段ボックス前） ■転倒 □転落 □誤食 □誤嚥 □誤薬 □トラブル □単独外出 □介護中 □不明 □その他（ 居室より「ドーン」と音が聞こえ、伺うとタンスの横の三段ボックスにベット側に足を向けて上半身寄りかかるような状態で発見する。靴は履いておらず車椅子はロックが外れており車椅子の位置も30センチほどずれていた。本人に伺うと、「ベットからツッパリ棒に掴まり2・3歩、歩きテーブルに置いてあった本に手を伸ばした際に足が滑り転げてしまった」頭を打ったか確認すると「少し打った」と話されている。就寝準備お手伝いしベッドに座りまだこのまま起きていると話された為、何かあつたらナースコール押して頂くよう声掛けし居室を離れて5分後で他入居者の介助中であった。職員立てますかと伺うと「うん」と頷かれ職員支え立っていただき車椅子に座って頂く。 施設内報告 12月11日 20:00 ●●援助員より待機医務に転倒の件連絡し状態観察する様指示受ける。 12月11日 20:10 ●●援助員より施設長に転倒の件・状態報告する。明日ご家族に連絡するよう指示あり。 12月12日 07:50 ●●援助員より玉置S.V.に転倒の件・状態報告する。	男 女 97歳 要介護 1 移動 発生(発見)日時 平成28年12月11日(日) 19:55 分頃 部位 頭部・臀部 頭部・臀部触れてみると痛みの訴え聞かれず変色なし。 □無傷 □表皮剥離 □擦過 □切傷 □内出血 □火傷 □腫れ □変色 □熱感 □その他（ ■様子観察 □湿布 □冷却 □吐かせる □吸引 □止血 □受診 □その他（ 職員支え立って頂き車椅子に座って頂く。バイタル測定しベッドに横になって頂き、頭部、臀部確認する。変色見られず安静促す。 □見守り不足 □知識・技術不足 □ルール不遵守 □情報不足 □環境・設備 □設備・点検不足 □人為的問題 □その他（ 本人まだベットに座っていると話された為、動く際にはナースコール押して頂くよう声掛けしていたが、靴下眠られる際に毛糸の厚目の靴下に着替えていたため、靴が入らずそのまま歩き、滑りやすい状態であった。 ・何か気になる事があるときは、ナースコール押して職員を呼んで頂くよう、居室に戻った際と訪室時に毎回声掛けする。 ・ベットに横になるまで靴下を厚手の物に交換しない。 カンファレンスの必要性について ■不要 □必要 平成16年12月12日(日) 説明方法 □面会 ■電話 説明職員 ●●●● 家族氏名 ●●●●様 継柄 長男 転倒の件・本人の状態説明し謝罪する。「連絡ありがとうございます。すみませんがよろしくお願いします。」とお言葉頂く。
--	---	---